



ご案内

巨匠
デ

表情のないマネキンや、謎めいた広場を描いた作品で知られるジョルジョ・デ・キリコ (1888～1978) はイタリアが生んだ20世紀最大の芸術家です。若き日をアテネとミュンヘンで過ごし、ドイツ表現派のベックリンの幻想絵画や、ニーチェの哲学思想などの影響を強く受けました。1911年パリに出て翌年サロン・ドートンヌに初出品すると、「若い世代の最も驚くべき画家」と評され、形而上絵画と呼ばれるデ・キリコ独自の世界を確立しました。その脳裏に焼きついて離れない限りなく深い孤独、底知れぬ憂鬱、神秘的で強烈な雰囲気は、パリの芸術界、とくに当時の若きシュールレアリストたちに大きな啓示を与えることになりました。一方1920年ごろから古典絵画の偉大さに目を向け、ルネッサンスの巨匠たちの作品の模写に勤むなど、晩年に至るまでその成果を作品化することに専心しました。

Giorgio de Chirico Gli Ideali dell'Est

本展は、デ・キリコ夫人イザベラのコレクションを管理するジョルジョ・エ・イーザ・デ・キリコ財団の全面協力のもと、同コレクションより選り抜かれた形而上絵画、古典的写実絵画の油彩を中心に、素描、彫刻を含めた115点で構成するものです。キリコの約70年にわたる画業のうち、1920年代後半から70年代の作品までを広く展開します。この機会にデ・キリコ芸術の真髄をお楽しみください。

ヘクトルとアンドロマケ
Hector et Andromache 1920ミューズたちの会話
Conversations des Muses 1923

© GAE, Rome & GPOA, Street 17336

2005年
7月16日(土)～8月28日(日)
午前10時から午後8時(入場は午後7時30分まで) ※会期中無休

【観覧料】
●一般 1,000円(800円)
●高・大学生 700円(500円)
●小・中学生 500円(400円)

【主催】北九州市立美術館、北九州文化センター、毎日新聞社、ジョルジョ・エ・イーザ・デ・キリコ財団
【協賛】「シチズン」主催、北九州文化センター、九州鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社
【企画】「シチズン」主催、北九州文化センター、九州鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社
【協賛】「シチズン」主催、北九州文化センター、九州鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社



「若い日の思い出」1968年

東郷青児と
ヨーロッパ近代絵画

— 損保ジャパン東郷青児美術館展 —

Chagall, Marc

Greco, Emilio

Picasso, Pablo Ruiz

Renoir, Pierre-Auguste

Rouault, Georges



「若い日の思い出」1968年

2005-7月8日(金)～9月4日(日)
下関市立美術館

〒752-0896 下関市長門南町1-1
【観覧時間】午前9時30分～午後5時
【入場料】午後5時30分まで / 月曜休館(7月18日は祝日)
TEL 0832(45)4131 / FAX 0832(45)6788
http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/bjutsu/index.html
e-mail kibjutsu@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

【主催】下関市立美術館、毎日新聞社、TV3テレビ山口
【特別協賛】山口銀行
【特別協力】損保ジャパン・損保ジャパン東郷青児美術館
【後援】山口新聞社
【観覧料】
一般 500円(400円)
大学生・300円(240円)
65歳以上、18歳以下の方および、
高等学校、中高等学校と、各、
当該学校に在学の方は無料。

会話が弾んで楽しくなりますよ

日頃、極く自然に話す言葉、その通常の表現が、どんな歴史的由来に基づき、どんな意味を含んでいるか、身近な言葉や言い廻しの、素性や使い方の勘所を少し……。

沐猴にして冠す 長続きしない理由

首相の座につきながら、短期間でその椅子を失う人がいる。病に敗れた人は運がなかったといえるが、女性問題や疑獄事件など、身から出たサビでその地位を失う人には、「沐猴にして冠す」という言葉を当てて他ない。

この言葉は「史記」の「項羽本紀」に登場する。「沐猴」とは猿のことで、高い地位についたり、美しい着物で着飾ったりしていても、内面が卑しかったり、愚かだったりすると、やはり釣り合いがとれないという意味。

谷沢永一「教養が試される34語 幻冬舎より

消費者の声 新聞読者投書より

「良い点見つけ人付き合いを」

「人間とはよき存在である」。この性善説の考え方で人に接するといいい。家族、近所の方、同級生、趣味の友人、会社の仲間、取引先の方……。自分の周りにはたくさんの人がいる。皆が皆、気の合う人ばかりではない。付き合いを選べないのが学生でなく社会人のつらいところ。

自分が苦手なタイプの人ともうまくやっていかなければならないことがある。しかし、この人のすべてがダメ、という人間はいない。必ずどこかいいところがある。悪い点を指摘するのではなく、良い点を認める。持ち物、見た感じ、性格などその人の良いところは惜しみなくほめる。昔はともかく、今の時代はそうやって関係していった方がやりやすい。

人間関係につまずいてコミュニケーションについて勉強した。そこでそう教わって、そう考えるようになって、人付き合いが楽になった。

会社員 佐伯 知香 (44) 福岡県粕屋町

新聞休刊日(予定)のお知らせ

8月以降の新聞休刊日・折込出来ない日(予定)は下記の通りです。
なお都合により変更となる場合もありますのでご注意下さいようお願い申し上げます。

8/8(月) 9/12(月) 10/11(火) 12/12(月)
8月の休刊日が変更になりましたのでご注意下さい。 11月は休刊日がありません。

何故そんなに違うのか・・・壊れたテレビ

テレビが映らなくなった。日に一時間位しか見ないとはいえ、90年製なのだからよく保てたものだ。しかしそこは貧乏人、それでも何とかならないか、思い切って買い換えるか、家電の量販店に足を運んだ。

最初のA店。5分くらいして男店員がやって来たが、言葉がはつきりしなくて聞き取れないし、話にならないから店を出た。次のB店。売り場の男はよく喋る。しかしそれは、専門用語だらけのマニュアルの棒読みみたいでさっぱり分からないし、こちらの希望や質問にはちつとも答えてくれないから諦めた。

翌日C店。用件を告げると主任という男性がやって来た。要領を得ないこちらの話を何度も聞いた上で、図面を書いたり、あれこれと繰り返して説明してくれた。お陰でやつというんなことが分かった、といってもそれは、部品交換修理は無理だろう、来年十月から地上デジタル放送が始まる、それにつれて数年後、現在の機種では受信出来なくなる、そのことを踏まえて選択すべき、ケーブルテレビとの契約は無駄なのでは?。というそれだけのことなのだが、他では全くなかった説明でありアドバイスだった。

数日後、値段を較べることもしないまま、十五年ぶりにテレビをその店で買ったのは、消費者の立場に立った主任氏の親切な態度に惹かれ、この店ならメンテナンスも大丈夫だろうと思ったからだ。

同時に、数年前勧誘されて契約したケーブルテレビとの解約を決めたのも、彼に言われて、その番組をちつとも見ていない、格別鮮明に映るわけでもない、なのに年間数万円支払っていることに改めて気づいたからだ。

G社に電話すると、応じた女子社員も、解約のサインを取りに来た男社員も、NTT通話料支払、NHK団体一括支払は継続してくれと言うからそうした。ところが十日程してNHK(北九州局)から、G社から解約の通知があった、今後の受信料支払方法は如何。という書類が届いたのでG社に問い合わせると、ケーブルテレビ解約と同時にそれも解約になる、継続をと言ったのは当人たちのミスだと言う。何だ馬鹿々々しいと思っていると、先日の男から電話。誤って解約にインプットしてしまった。改めて契約書にサインをくれ、と言う。一体如何なってるんだと腹が立ったが、それだけではなかった。

数日後、G社からやって来た男二人(恐らく下請け)が室内機器を回収して帰った後、テレビのスイッチを入れると全然映らない。慌てて連絡すると引き返してきた男は、自分が接続をミスっていたらしいのに、私が勝手に何処かイジったのではと言わんばかり、モノも言わずに出て行った。C店からテレビを運んで来た男達(彼らも下請け?)の明るくて親切だったのに較べて後味の悪い態度だった。

何故これほど違ふのだろうか、親亀が親亀なら子亀までも?。会社自体の体質の差なのか、その店だけの問題なのか、それとも個人の問題なのか。

何れもその業界では激しい価格競争、サービス合戦を展開しているが、われわれが求めるのはそれだけではないのではないか。

新しいテレビは家内が独占して見ている。



こたか
木高くはかつて木植えじ ほととぎす
来鳴きとよめる 恋増さらしむ

万葉集巻三、1946 柿本人麻呂歌集

木を植えるとき、こんもり茂るほどに植えることは決してしまい。ほととぎすが来て鳴きとよもし、ますます恋をつのらせるから。ほととぎすの昼夜をわかため切迫した感じの鳴き声の特徴から、恋心をしきりに刺激する鳥とされた。万葉集では最も頻繁に詠まれ、当時は「霍公鳥」と書かれることが多く、時鳥、郭公と表記されるのはその後である。

橘の花散る里に 通いなば
山ほととぎす とよもさむかも

万葉集巻三、1978 柿本人麻呂歌集

「山ほととぎす」とは、あたりの口さがない人間たちの意。もし私があの橘の花の散る里に通ったら、口うるさい山ほととぎすどもが、口々に言いふらすことだろうか。



欠陥、欠点があるからこそ私はそれを克服しようと出発した。無能を自覚しているからこそ私は思いつく努力した。冷徹な自己観察の眼は、冷徹な結論を吐かすにはおかないヴァレリー。でさえ、自分は欠陥だらけで無能だといっている。私たちがそれを自覚しないといけないのだ。敗北も失敗も怖れることはないのだ。

パウル・ヴァレリー (一八七二—一九四五、フランス、詩人)

欠陥がわたしの土壌の基礎だ
無能がわたしの根源だ

□データ 1～3頁

- * 5月全国スーパー売上高3.4%減、百貨店1.3%減
九州地区大型小売店5月の売上高1.9%減
4か月連続前年割れ
- * 新車販売2年ぶり増 小型車が全体をけん引 05年上半年期
- * 夏季賞与15年ぶり高い伸び でも賃上げは2番目の低率 福岡県

□九州・山口 4～8頁

- * 大正生まれ あそBOY引退 九州唯一のSL 8月最後の雄姿
- * 創業当時の味復刻 国産原料使い塩分2倍 福岡老舗ふくや
- * リバーウォークに「らーめん街」各地の厳選5店舗
7月16日オープン
- * 景観、食、温泉...九州観光ベスト10
1位鹿児島、フラワーパーク
- * 九州の住宅販社再編 本部機能、広域会社に統合 積水化学

□住まいの情報 9頁

- * 古材をネットで販売「使い捨て文化に一石を」久留米の業者

□カー情報 10～12頁

- * トヨタ、加の新工場を発表
- * 日産OBを起用 品質担当の副社長 三菱ふそう
- * 放置自転車 朝市で販売 水戸市と業者協力

□外食産業 13～16頁

- * ロイヤル創業の味再び ジャワカレーやシチュー 9月末まで
- * 女性向け定食店展開 今期16店を開業へ ほっかほっか亭
- * サントリーが「第3のビール」トウモロコシ原料に 7月発売
- * ダイエー、チラシ刷新 安売りイメージ一掃 鮮度を強調

□人 ひと 17頁

- * レストラン原点に戻る
ロイヤル九州 社長 佐々木 徳久氏

□売れ筋 18～19頁

- * 人気商品・新製品



□話題 20～24頁

- * 黄金の風呂はいかが 18金製1億2000万円 千葉のホテル
- * HowTo商い「病院で見た鬼と仏」
心通う言葉が印象変える
- * 本家「無印良品」中国本土1号店 上海オープン
- * サラリーマン小遣い「昇給」2年ぶり4万円台
90年の半分ほどですが...
- * 100円で遊ぶ銀座 釣り堀やダーツ、整髪 USマート

□ネットビジネス 25頁

- * 香りも「ネット配信」データ基に専用装置で NTTコム

□ユニークな店舗訪問 26頁

- * はだしてフィットネス 足湯付き和風施設 ハースコーポ

□データ 27頁

- * 全国主要スーパー5月売上実績 前年比0.1%減
夏季賞与伸び率6.1% 鉄鋼22.7%増 福岡県内企業

□ホームページ 28頁

- * デキリコ展・東郷青児とヨーロッパ近代絵画 ご案内 他